

司会

難治性疼痛患者支援協会
ぐっどばいペイン
副代表理事

浅枝 まり子



痛みの駆け込み寺を日本にも
作りましょう!

日本の痛み医療は20年以上遅れ。
今すぐ改善を!

慢性の痛み対策は、痛み難民を 救い、医療を変える。 滋賀県から痛みの医療モデルを 日本中に発信しよう。

基調講演



弘正会西京都病院名誉院長
心療内科部長関西医科大学
名誉教授

中井 吉英 先生

慢性の痛み対策～慢性痛の体験より～

慢性の痛みは体の痛みだけではなく、
心の痛み、家族を含む社会の痛みとして
とらえることが痛み対策の要です。

コメンテーター



滋賀医科大学社会医学講座
(衛生学) 准教授

埴田 和史 先生

職場での慢性疼痛の予防と、患者の復職支援

痛みによる社会的損失は甚大。最新の知見
にそった対策を。

シンポジスト

一般社団法人
滋賀県医師会 会長

猪飼 剛 先生



患者さんに寄り添い支える医療の必要性

大切なのは、病を診ずして人を診る
全人的医療。

コメンテーター

今を生きる会関西代表

山中 裕介 氏



痛みという孤独と病の中で希望を見つける

線維筋痛症患者二百万人。様々な意味で
今、本格的な対策を求めます。

シンポジスト



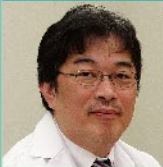
衆議院議員
慢性の痛み対策議員連盟
事務局次長

武村 展英 先生

慢性の痛み対策への期待

慢性痛対策は、一億総活躍社会の理念
と正に合致する。

シンポジスト



滋賀医科大学附属病院学際的痛み
治療センター病院教授

福井 聖 先生

学際的痛みセンター、痛み学講座の役割

地域と多職種が連携して患者さんを支える
医療を滋賀県から発信しましょう。

シンポジスト

厚生労働省健康局難病対策課長

松原 徳和 先生



慢性の痛みに関する対策の現状及び展望

慢性の痛みは、個々の症例に応じてきめ
細かな対応が求められます。

第3回 難治性疼痛診療システム研究会

慢性の痛み対策シンポジウム in 滋賀

市民・医療者
公開講座

参加費
無料

2016.5.15 (日) 13:00-16:00 受付 12:30~ ピアザ淡海 定員 210名 (※申込み優先)
滋賀県大津市におの浜1-1-20



近隣からのアクセス

JR大津駅から京阪近江バスなぎさ公園線約 8分 「ピアザ淡海」下車

JR膳所駅 12分 京阪電車石場駅 5分 名神大津インター 7分
から徒歩約 から徒歩約 から車で約

詳細は、「ぐっどばいペイン」WEBサイトにてご確認ください。
お申し込みはWEB、またはFAXか郵送にてお願いします。
FAXか郵送の場合は本誌裏面が参加申込用紙としてお使い頂けます。

「ぐっどばいペイン」WEBサイト お問い合わせは事務局ケータイ迄
<http://goodbye-pain.com> 090-8541-8563 (若園)

難治性疼痛患者支援協会ぐっどばいペイン事務局行

送り先 FAX 番号 0584-27-7065

慢性の痛み対策シンポジウム in 滋賀

(第3回 難治性疼痛診療システム研究会)

参加申込用紙

(ふりがな) お名前	住所	電話番号
()	〒	
()	〒	
()	〒	
()	〒	
()	〒	

参加を希望される方は、お名前（ふりがな）・住所・電話番号をお書きの上、お送りください。

定員 210 名 定員になり次第、受け付けを締め切らせていただきますので、ご了承ください。

※詳細や参加者申込み状況はぐっどばいペイン Web サイト <http://goodbye-pain.com/> にて確認を。

送り先 FAX 0584-27-7065 (問い合わせ=事務局 若園 携帯 09085418563)

郵送の場合は→〒503-2305 岐阜県安八郡神戸町神戸 1117-9 ぐっどばいペイン事務局 若園和朗 宛

※FAX や郵送にて申込みをされた場合は、お返事は差し上げません。当日、会場にお越しくください。

Web からも申し込めます。→ <http://goodbye-pain.com/>

ぐっどばいペイン

検索

